

浜松市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表（傍線赤文字部分は変更箇所）

変 更 後	変 更 前																																				
1. ～2. 略 3. 中心市街地の活性化の目標 (略) ■ 4 から 8 までに掲げる事業一覧 ※別紙 1 参照 4. ～6. 略 7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 法に定める特別の措置に関連する事業 略 (2) 認定と連携した支援措置 ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (略) 【事業番号】 7-10 【事業名】 まちなか文化祭事業/ (2) ① (略) 【事業番号】 (2) ②へ移設 <table><tr><td>【事業実施時期】</td><td></td></tr><tr><td>【実施主体】</td><td></td></tr><tr><td>【事業内容】</td><td></td></tr></table> 活性化を実現するための位置付け及び必要性 <table><tr><td>【目標】</td><td></td></tr><tr><td>【目標指標】</td><td></td></tr><tr><td>【活性化に資する理由】</td><td></td></tr></table> <table><tr><td>【支援措置名】</td><td></td></tr><tr><td>【支援措置実施時期】</td><td></td><td>【支援主体】</td><td></td></tr></table>	【事業実施時期】		【実施主体】		【事業内容】		【目標】		【目標指標】		【活性化に資する理由】		【支援措置名】		【支援措置実施時期】		【支援主体】		1. ～2. 略 3. 中心市街地の活性化の目標 (略) ■ 4 から 8 までに掲げる事業一覧 ※別紙 1 参照 4. ～6. 略 7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 法に定める特別の措置に関連する事業 略 (2) 認定と連携した支援措置 ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (略) 【事業番号】 7-10 【事業名】 まちなか文化祭事業/ (2) ① (略) 【事業番号】 7-11 【事業名】 中心市街地の情報を発信するオウンドメディアの開設事業/ (2) ① <table><tr><td>【事業実施時期】</td><td>令和 8 年度～令和 12 年度</td></tr><tr><td>【実施主体】</td><td>浜松市（産業振興課）</td></tr><tr><td>【事業内容】</td><td>中心市街地を始めとする店舗情報やイベント情報を掲載とともに、浜松市空き店舗利活用事業や公共空間利活用制度等の制度説明及び事例紹介を行うことで、各事業とも連携し中心市街地の魅力を幅広く発信し、来街意欲の向上につなげ、滞在者数を増加させるとともに、滞在時間を増加に寄与する。 令和 8 年度は WEB サイトを制作するとともに、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）を実施し、WEB サイトへの誘導を図る。 令和 9 年度以降は特集記事の取材、作成、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）実施予定。 参考（令和 9 年度以降）：3,000 千円程度（特集記事の取材・作成費、デジタルマーケティング広告費）</td></tr></table> 活性化を実現するための位置付け及び必要性 <table><tr><td>【目標】</td><td>来街者の増加、回遊性の向上</td></tr><tr><td>【目標指標】</td><td>公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数</td></tr><tr><td>【活性化に資する理由】</td><td>当事業を実施することにより、魅力的な店舗や中心市街地でのイベント情報を発信し、来街機会の増加に繋げるとともに中心市街地の滞在者数の増加に資する。</td></tr></table> <table><tr><td>【支援措置名】</td><td>中心市街地活性化ソフト事業</td></tr><tr><td>【支援措置実施時期】</td><td>令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月</td><td>【支援主体】</td><td>総務省</td></tr></table>	【事業実施時期】	令和 8 年度～令和 12 年度	【実施主体】	浜松市（産業振興課）	【事業内容】	中心市街地を始めとする店舗情報やイベント情報を掲載とともに、浜松市空き店舗利活用事業や公共空間利活用制度等の制度説明及び事例紹介を行うことで、各事業とも連携し中心市街地の魅力を幅広く発信し、来街意欲の向上につなげ、滞在者数を増加させるとともに、滞在時間を増加に寄与する。 令和 8 年度は WEB サイトを制作するとともに、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）を実施し、WEB サイトへの誘導を図る。 令和 9 年度以降は特集記事の取材、作成、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）実施予定。 参考（令和 9 年度以降）：3,000 千円程度（特集記事の取材・作成費、デジタルマーケティング広告費）	【目標】	来街者の増加、回遊性の向上	【目標指標】	公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数	【活性化に資する理由】	当事業を実施することにより、魅力的な店舗や中心市街地でのイベント情報を発信し、来街機会の増加に繋げるとともに中心市街地の滞在者数の増加に資する。	【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業	【支援措置実施時期】	令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月	【支援主体】	総務省
【事業実施時期】																																					
【実施主体】																																					
【事業内容】																																					
【目標】																																					
【目標指標】																																					
【活性化に資する理由】																																					
【支援措置名】																																					
【支援措置実施時期】		【支援主体】																																			
【事業実施時期】	令和 8 年度～令和 12 年度																																				
【実施主体】	浜松市（産業振興課）																																				
【事業内容】	中心市街地を始めとする店舗情報やイベント情報を掲載とともに、浜松市空き店舗利活用事業や公共空間利活用制度等の制度説明及び事例紹介を行うことで、各事業とも連携し中心市街地の魅力を幅広く発信し、来街意欲の向上につなげ、滞在者数を増加させるとともに、滞在時間を増加に寄与する。 令和 8 年度は WEB サイトを制作するとともに、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）を実施し、WEB サイトへの誘導を図る。 令和 9 年度以降は特集記事の取材、作成、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用した SNS への広告等）実施予定。 参考（令和 9 年度以降）：3,000 千円程度（特集記事の取材・作成費、デジタルマーケティング広告費）																																				
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上																																				
【目標指標】	公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数																																				
【活性化に資する理由】	当事業を実施することにより、魅力的な店舗や中心市街地でのイベント情報を発信し、来街機会の増加に繋げるとともに中心市街地の滞在者数の増加に資する。																																				
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業																																				
【支援措置実施時期】	令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月	【支援主体】	総務省																																		

その他の特記事項			
【事業番号】7-11【事業名】賑わいワークショップ・実証事業/（2）①			
【事業実施時期】	令和8年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地活性化及びまちづくり人材育成を目的とした官民連携の取組として、賑わいワークショップ事業を実施。市や地元企業・団体の若手職員等が協力し、中心市街地の課題を整理し、中心市街地の活性化につながるアイデアを出し合い、持続可能な中心市街地の活性化に向けた具体的な事業提案をする。提案内容に基づきワークショップ参加者をはじめとした中心市街地の関係者と実証事業を行うもの。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加、居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出		
【目標指標】	まちなか公共空間利活用数、（参考指標）まちなか滞在時間		
【活性化に資する理由】	当事業を実施することにより、まちづくりを担う人材育成を行うとともに中心市街地活性化に向けた実証事業することで、中心市街地の滞在時間の増加に資する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和9年4月～令和13年3月	【支援主体】	総務省
その他の特記事項	区域内		
【事業番号】7-12【事業名】中心市街地活性化事業費補助金/（2）①			
【事業実施時期】	令和8年度～令和12年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地の活性化及びにぎわい創出に寄与するため、商店会等の複数団体が参加する実行委員会等が行うまちなか回遊性向上事業に対し助成する。 補助対象事業：街なかの活性化を目的としたイベント等で、回遊性公益性が認められるもの。入場料、参加料の設定は可能であるが、収益を目的とした事業内容では無く、不特定多数の個人・団体が参加することが可能である事業 補助対象経費：イベント開催に係る報償費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】	新規出店数（累計）、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】	本事業を実施することにより、まちなかにおけるイベント開催機会の創出及びイベント開催による中心市街地の来街者数の増加に資する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和9年4月～令和13年3月	【支援主体】	総務省
その他の特記事項	区域内		
【事業番号】7-13【事業名】位置情報を活用した来街促進実証事業/（2）①			
【事業実施時期】	令和8年度～令和12年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地活性化及びにぎわい創出に寄与するため、商店会等の複数団体が参加する実行委員会等が行うまちなか回遊性向上事業に対し助成する。 補助対象事業：街なかの活性化を目的としたイベント等で、回遊性公益性が認められるもの。入場料、参加料の設定は可能であるが、収益を目的とした事業内容では無く、不特定多数の個人・団体が参加することが可能である事業 補助対象経費：イベント開催に係る報償費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】	新規出店数（累計）、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】	本事業を実施することにより、まちなかにおけるイベント開催機会の創出及びイベント開催による中心市街地の来街者数の増加に資する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和8年4月～令和9年3月	【支援主体】	総務省
その他の特記事項	区域内		
【事業番号】7-14【事業名】位置情報を活用した来街促進実証事業/（2）①			
【事業実施時期】	令和8年度～令和12年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		

【事業内容】	MICE 来訪者の来街促進に向けた実証事業として、MICE 主催者と連携し、位置情報を活用した情報発信やイベント開催によって来街促進を図る		
	1 連携先 大型イベント主催者、開催会場管理者		
	2 業務内容 (1)情報発信 イベント主催者と連携した情報発信、位置情報を活用した広告配信		
	(2)来街促進策 ウォーキングイベントやスタンプラリーなど		
(3)効果検証 位置情報を活用した行動ログデータの分析（人流、訪問先、属性など）			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】	公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】	本事業を実施することにより、中心市街地の来街者の増加に資する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和9年4月～令和13年3月	【支援主体】	総務省
その他の特記事項	区域内		

【事業番号】7-14【事業名】出世の街 浜松 家康公祭り開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-15【事業名】浜松まつり事業/（2）① （略）

【事業番号】7-16【事業名】アニメコンテンツを活用した観光誘客事業/（2）① （略）

【事業番号】7-17【事業名】MICE 推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-18【事業名】家康公ゆかりの地誘客イベント実施事業/（2）① （略）

【事業番号】7-19【事業名】直虎ゆかりの地推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-20【事業名】食と農の地域ブランド推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-21【事業名】浜松花と緑の祭/（2）① （略）

【事業番号】7-22【事業名】多文化創造活動促進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-23【事業名】建設のしごと体験イベント事業/（2）① （略）

【事業番号】7-24【事業名】次世代スタートアップ育成事業/（2）① （略）

【事業番号】7-25【事業名】浜松市地域力向上事業/（2）① （略）

【事業番号】7-26【事業名】まちなかスポーツフェスティバル開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-27【事業名】浜松シティマラソン開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-28【事業名】こども音楽鑑賞教室開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-29【事業名】音楽のあふれるまちづくり発信事業/（2）① （略）

【事業番号】7-30【事業名】浜松城公園さくらの名所再生事業/（2）① （略）

【事業番号】(2)②へ移設	
【事業実施時期】	
【実施主体】	
【事業内容】	
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	
【目標指標】	

【事業内容】	MICE 来訪者の来街促進に向けた実証事業として、MICE 主催者と連携し、位置情報を活用した情報発信やイベント開催によって来街促進を図る		
1 連携先 大型イベント主催者、開催会場管理者			
2 業務内容 (1)情報発信 イベント主催者と連携した情報発信、位置情報を活用した広告配信			
(2)来街促進策 ウォーキングイベントやスタンプラリーなど			
(3)効果検証 位置情報を活用した行動ログデータの分析（人流、訪問先、属性など）			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】	公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】	本事業を実施することにより、中心市街地の来街者の増加に資する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和8年4月～令和9年3月	【支援主体】	総務省
その他の特記事項	区域内		

【事業番号】7-15【事業名】出世の街 浜松 家康公祭り開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-16【事業名】浜松まつり事業/（2）① （略）

【事業番号】7-17【事業名】アニメコンテンツを活用した観光誘客事業/（2）① （略）

【事業番号】7-18【事業名】MICE 推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-19【事業名】家康公ゆかりの地誘客イベント実施事業/（2）① （略）

【事業番号】7-20【事業名】直虎ゆかりの地推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-21【事業名】食と農の地域ブランド推進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-22【事業名】浜松花と緑の祭/（2）① （略）

【事業番号】7-23【事業名】多文化創造活動促進事業/（2）① （略）

【事業番号】7-24【事業名】建設のしごと体験イベント事業/（2）① （略）

【事業番号】7-25【事業名】次世代スタートアップ育成事業/（2）① （略）

【事業番号】7-26【事業名】浜松市地域力向上事業/（2）① （略）

【事業番号】7-27【事業名】まちなかスポーツフェスティバル開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-28【事業名】浜松シティマラソン開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-29【事業名】こども音楽鑑賞教室開催事業/（2）① （略）

【事業番号】7-30【事業名】音楽のあふれるまちづくり発信事業/（2）① （略）

【事業番号】7-31【事業名】浜松城公園さくらの名所再生事業/（2）① （略）

【事業番号】7-32【事業名】駅南地区まちづくり指針策定事業/ (2) ①	
【事業実施時期】	令和8年度
【実施主体】	浜松市（産業振興課）
【事業内容】	常葉大学浜松キャンパスや浜松調理菓子専門学校の移転が決定するなど、今後の発展が期待される駅南地区について、地域住民や事業者等の意向を踏まえた「まちづくりの指針」を策定する。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加
【目標指標】	まちなか公共空間利活用数

		【活性化に資する理由】	
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業番号】7-31【事業名】浜松地域スタートアップ連携促進事業/（2）②（略）

【事業番号】7-32【事業名】中心市街地の情報を発信するオウンドメディアの開設事業/（2）②

【事業実施時期】	令和8年度～令和12年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地を始めとする店舗情報やイベント情報を掲載とともに、浜松市空き店舗利活用事業や公共空間利活用制度等の制度説明及び事例紹介を行うことで、各事業とも連携し中心市街地の魅力を幅広く発信し、来街意欲の向上につなげ、滞在者数を増加させるとともに、滞在時間を増加に寄与する。 令和8年度はWEBサイトを制作するとともに、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用したSNSへの広告等）を実施し、WEBサイトへの誘導を図る。 令和9年度以降は特集記事の取材、作成、デジタルマーケティング広告（位置情報を利用したSNSへの広告等）実施予定。 参考（令和9年度以降）：3,000千円程度（特集記事の取材・作成費、デジタルマーケティング広告費）		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
	【目標】	来街者の増加、回遊性の向上	
	【目標指標】	公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数	
	【活性化に資する理由】	当事業を実施することにより、魅力的な店舗や中心市街地でのイベント情報を発信し、来街機会の増加に繋げるとともに中心市街地の滞在者数の増加に資する。	
【支援措置名】		地域未来交付金（地域未来推進型）	
【支援措置実施時期】		令和8年度	【支援主体】内閣府

【事業番号】7-33【事業名】賑わいワークショップ・実証事業【再掲】/（2）②

【事業実施時期】	令和8年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地活性化及びまちづくり人材育成を目的とした官民連携の取組として、賑わいワークショップ事業を実施。市や地元企業・団体の若手職員等が協力し、中心市街地の課題を整理し、中心市街地の活性化につながるアイデアを出し合い、持続可能な中心市街地の活性化に向けた具体的な事業提案をする。提案内容に基づきワークショップ参加者をはじめとした中心市街地の関係者と実証事業を行うもの。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
	【目標】	交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加、居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出	
	【目標指標】	まちなか公共空間利活用数、（参考指標）まちなか滞在時間	

	【活性化に資する理由】	今後の発展が期待される駅南地区について、地域住民や事業者等の意向を踏まえた「まちづくりの指針」を策定することにより都市機能の誘導を図り、中心市街地の来街者の増加に寄与する。	
【支援措置名】		中心市街地活性化ソフト事業	
【支援措置実施時期】		令和8年4月～令和9年3月	【支援主体】総務省
【その他特記事項】		区域内	

②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業番号】7-33【事業名】浜松地域スタートアップ連携促進事業/（2）②（略）

【事業番号】（2）①から移設

【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
	【目標】		
	【目標指標】		
	【活性化に資する理由】		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】			【支援主体】

【事業番号】支援措置の追加

【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
	【目標】		
	【目標指標】		

	【活性化に資する理由】	当事業を実施することにより、まちづくりを担う人材育成を行うとともに中心市街地活性化に向けた実証事業することで、中心市街地の滞在時間の増加に資する。		
【支援措置名】		地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】		令和8年度	【支援主体】	内閣府
【事業番号】7-34【事業名】中心市街地活性化事業費補助金【再掲】/（2）②				
【事業実施時期】		令和8年度～令和12年度		
【実施主体】		浜松市（産業振興課）		
【事業内容】		中心市街地の活性化及びにぎわい創出に寄与するため、商店会等の複数団体が参加する実行委員会等が行うまちなか回遊性向上事業に対し助成する。 補助対象事業：街なかの活性化を目的としたイベント等で、回遊性公益性が認められるもの。入場料、参加料の設定は可能であるが、収益を目的とした事業内容では無く、不特定多数の個人・団体が参加することが可能である事業 補助対象経費：イベント開催に係る報償費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料		
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】		来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】		新規出店数（累計）、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】		本事業を実施することにより、まちなかにおけるイベント開催機会の創出及びイベント開催による中心市街地の来街者数の増加に資する。		
【支援措置名】		地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】		令和8年度	【支援主体】	内閣府
【事業番号】7-35【事業名】位置情報を活用した来街促進実証事業【再掲】/（2）②				
【事業実施時期】		令和8年度～令和12年度		
【実施主体】		浜松市（産業振興課）		
【事業内容】		MICE 来訪者の来街促進に向けた実証事業として、MICE 主催者と連携し、位置情報を活用した情報発信やイベント開催によって来街促進を図る 1 連携先 大型イベント主催者、開催会場管理者 2 業務内容 (1)情報発信 イベント主催者と連携した情報発信、位置情報を活用した広告配信 (2)来街促進策 ウォーキングイベントやスタンプラリーなど (3)効果検証 位置情報を活用した行動ログデータの分析（人流、訪問先、属性など）		
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】		来街者の増加、回遊性の向上		
【目標指標】		公共施設利用者数、（参考指標）まちなか滞在者数		
【活性化に資する理由】		本事業を実施することにより、中心市街地の来街者の増加に資する。		
【支援措置名】		地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】		令和8年度	【支援主体】	内閣府

	【活性化に資する理由】			
【支援措置名】				
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】支援措置の追加				
【事業実施時期】				
【実施主体】				
【事業内容】				
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】				
【目標指標】				
【活性化に資する理由】				
【支援措置名】				
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】支援措置の追加				
【事業実施時期】				
【実施主体】				
【事業内容】				
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】				
【目標指標】				
【活性化に資する理由】				
【支援措置名】				
【支援措置実施時期】			【支援主体】	

【事業番号】 7-36【事業名】 駅南地区まちづくり指針策定事業/ (2) ②			
【事業実施時期】	令和 8 年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	常葉大学浜松キャンパスや浜松調理菓子専門学校の移転が決定するなど、今後の発展が期待される駅南地区について、地域住民や事業者等の意向を踏まえた「まちづくりの指針」を策定する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加		
【目標指標】	まちなか公共空間利活用数		
【活性化に資する理由】	今後の発展が期待される駅南地区について、地域住民や事業者等の意向を踏まえた「まちづくりの指針」を策定することにより都市機能の誘導を図り、中心市街地の来街者の増加に寄与する。		
【支援措置名】	地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	令和 8 年度	【支援主体】	内閣府
【事業番号】 7-37【事業名】 中心市街地活性化施策調査研究事業/ (2) ②			
【事業実施時期】	令和 8 年度～令和 12 年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地の基礎調査として、以下の調査事業を実施する。 1 人流データ調査 GPS等で収集された人流データ（滞在人口（15分以上滞留）データ、その他取得可能な属性データ（性別、年代、居住地等）一覧表）を取得する。また、イベント時の回遊性調査として、中心市街地の来訪者回遊状況がわかる OD データまたは移動軌跡データを活用し分析する。 2 土地利用の現況把握調査 中心市街地の空き地、平面駐車場等を地図上に整理し、土地利用の現状を把握する。 3 オフィスマーケットの現況把握調査 中心市街地におけるオフィスの空室率等を調査し、オフィスマーケットの現況を把握する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上、民間投資の促進によるエリア価値向上、滞在空間の快適性の向上		
【目標指標】	公共施設利用者数、低未利用地面積		
【活性化に資する理由】	本調査の実施により、中心市街地の来訪者回遊状況がわかるとともに、中心市街地の滞在者数、中心市街地の滞在時間の増加に資する施策の検討につながる。		
【支援措置名】	地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	令和 8 年度～	【支援主体】	内閣府
【事業番号】 7-38【事業名】 スタートアップ成長支援事業/ (2) ②			
【事業実施時期】	令和 4 年度～		
【実施主体】	浜松市（スタートアップ推進課）		
【事業内容】	第 2 期浜松市スタートアップ戦略に基づき、スタートアップが生まれ、集まり、地域と共に育つエコシステムの構築にむけて、スタートアップ等に対して事業成長のステージに応じた育成プログラムや専門家の伴走支援や相談窓口の設置、ビジネスセミナー等を実施す		

【事業番号】 (2) ①から移設			
【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】			
【目標指標】			
【活性化に資する理由】			
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【事業番号】 8. (4) から移設			
【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】			
【目標指標】			
【活性化に資する理由】			
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【事業番号】 (4) から移設			
【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			

ることにより、スタートアップの成長を促進し、スタートアップ・エコシステムの醸成を行うもの。

1

スタートアップ総合相談窓口

2

スタートアップ育成プログラム

3

スタートアップ・エコシステムクラブ開催

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加

【目標指標】

まちなか公共空間利活用数、（参考指標）中心市街地のスタートアップ創業者数

【活性化に資する理由】

本支援事業を実施することにより中心市街地への業務機能の集積を促すことや雇用の創出につながるとともに、支援の拠点である FUSE 等での育成プログラムやイベントの開催によって来街者の増加につながる。

【支援措置名】

地域未来交付金（地域未来推進型）

【支援措置実施時期】

令和8年度

【支援主体】

内閣府

【事業番号】7-39【事業名】浜松市空き店舗利活用事業/（2）②

【事業実施時期】

令和8年度～令和12年度

【実施主体】

浜松市（産業振興課）

【事業内容】

中心市街地の活性化及び商業機能の集積、リノベーションまちづくりの推進を図るため、市が小売店舗等の新規出店事業者に対して、空き店舗のマッチングツアーなどを実施し、経営相談等を経て行う中心市街地・商店街における小売店舗等の新規出店に要するテナント改装工事費の一部を補助するとともに、支援対象の店舗はその後のマッチングツアーなどに支援の先行事例として組み込み、新たな出店者の確保、中心市街地への誘客や商業機能の魅力向上へと繋げるものとする。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出

【目標指標】

新規出店数（累計）

【活性化に資する理由】

本事業を実施することにより、魅力的な店舗が立地されることやまちなかの商店街活動が活発化され、中心市街地の来街者数の増加に資する。

【支援措置名】

地域未来交付金（地域未来推進型）

【支援措置実施時期】

令和8年度

【支援主体】

内閣府

【事業番号】7-40【事業名】リノベーション事業/（2）②

【事業実施時期】

令和8年度～令和12年度

【実施主体】

浜松市（産業振興課）

【事業内容】

中心市街地における空き店舗、空き床等の解消を図るため、中心市街地における事業者の支援やエリアリノベーションの促進、まちづくりの担い手を増やす取り組みを実施し、低未利用地の解消による中心市街地の活性化を図るもの。

1

まちづくりセミナー

2

エリアマネジメントセミナー

3

実践サロン まちなか次事業計画作成セミナー（浜松起業家カフェ運営協議会）

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出

【目標指標】

新規出店数（累計）

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

【目標指標】

【活性化に資する理由】

【支援措置名】

【支援措置実施時期】

【支援主体】

【事業番号】（4）から移設

【事業実施時期】

【実施主体】

【事業内容】

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

【目標指標】

【活性化に資する理由】

【支援措置名】

【支援措置実施時期】

【支援主体】

【事業番号】（4）から移設

【事業実施時期】

【実施主体】

【事業内容】

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】

【目標指標】

		【活性化に資する理由】	本事業を実施することにより、魅力的な店舗が立地されることや中心市街地への業務機能の集積を促すこと、エリア価値の向上につながり、平日のにぎわい創出に資する。		
	【支援措置名】		地域未来交付金（地域未来推進型）		
	【支援措置実施時期】		令和8年度	【支援主体】	内閣府
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業 略					
(4) 国の支援措置がないその他の事業					
【事業番号】 7-41 【事業名】 美術館平常展・企画展・特別展開催事業/（4）（略）					
【事業番号】 7-42 【事業名】 インクルーシブスポーツ環境構築事業/（4）（略）					
【事業番号】 (2) ②へ移設					
	【事業実施時期】				
	【実施主体】				
	【事業内容】				
活性化を実現するための位置付け及び必要性					
	【目標】				
	【目標指標】				
	【活性化に資する理由】				
	【支援措置名】				
	【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 (2) ②へ移設					
	【事業実施時期】				
	【実施主体】				
	【事業内容】				
活性化を実現するための位置付け及び必要性					
	【目標】				
	【目標指標】				

		【活性化に資する理由】			
	【支援措置名】				
	【支援措置実施時期】			【支援主体】	
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業 略					
(4) 国の支援措置がないその他の事業					
【事業番号】 7-34 【事業名】 美術館平常展・企画展・特別展開催事業/（4）（略）					
【事業番号】 7-35 【事業名】 インクルーシブスポーツ環境構築事業/（4）（略）					
【事業番号】 7-36 【事業名】 スタートアップ成長支援事業/ (4)					
	【事業実施時期】		令和4年度～		
	【実施主体】		浜松市（スタートアップ推進課）		
	【事業内容】		第2期浜松市スタートアップ戦略に基づき、スタートアップが生まれ、集まり、地域と共に育つエコシステムの構築にむけて、スタートアップ等に対して事業成長のステージに応じた育成プログラムや専門家の伴走支援や相談窓口の設置、ビジネスセミナー等を実施することにより、スタートアップの成長を促進し、スタートアップ・エコシステムの醸成を行うもの。 1 スタートアップ総合相談窓口 2 スタートアップ育成プログラム 3 スタートアップ・エコシステムクラブ開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性					
	【目標】		交流人口・コミュニティ活動の増加、若者世代が参画する活動の増加		
	【目標指標】		まちなか公共空間利活用数、（参考指標）中心市街地のスタートアップ創業者数		
	【活性化に資する理由】		本支援事業を実施することにより中心市街地への業務機能の集積を促すことや雇用の創出につながるとともに、支援の拠点である FUSE 等での育成プログラムやイベントの開催によって来街者の増加につながる。		
	【支援措置名】		新規追加		
	【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 7-37 【事業名】 浜松市空き店舗利活用事業/ (4)					
	【事業実施時期】		令和8年度～令和12年度		
	【実施主体】		浜松市（産業振興課）		
	【事業内容】		中心市街地の活性化及び商業機能の集積、リノベーションまちづくりの推進を図るため、市が小売店舗等の新規出店事業者に対して、空き店舗のマッチングツアーなどを実施し、経営相談等を経て行う中心市街地・商店街における小売店舗等の新規出店に要するテナント改装工事費の一部を補助するとともに、支援対象の店舗はその後のマッチングツアーなどに支援の先行事例として組み込み、新たな出店者の確保、中心市街地への誘客や商業機能の魅力向上へと繋げるものとする。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性					
	【目標】		居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出		
	【目標指標】		新規出店数（累計）		

	【活性化に資する理由】			
	【支援措置名】			
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 7-43【事業名】 浜松市ギャラリーモール管理運営事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-44【事業名】 新川モール管理運営事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-45【事業名】 まちなか公共空間利活用事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-46【事業名】 都心業務機能集積促進助成事業/（４）（略）				
【事業番号】 (2) ②へ移設				
【事業実施時期】				
【実施主体】				
【事業内容】				
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】				
【目標指標】				
【活性化に資する理由】				
【支援措置名】				
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 7-47【事業名】 オフィス・商業ビル新增設助成事業/（４）				
【事業番号】 7-48【事業名】 外国人就労支援事業/（４）				
【事業番号】 7-49【事業名】 ICT 企業誘致戦略事業/（４）				
【事業番号】 7-50【事業名】 まちなか共通駐車券運営事業/（４）				
【事業番号】 7-51【事業名】 エリアマネジメント広告を活用したイベント支援事業/（４）				
【事業番号】 7-52【事業名】 まちなかにぎわい支援事業/（４）				
【事業番号】 7-53【事業名】 若者が考えるまちプロジェクト/（４）				
【事業番号】 7-54【事業名】 まちなかワクワクアカデミー/（４）				
【事業番号】 7-55【事業名】 HAMAMATSU アートでつながるプロジェクト/（４）				
【事業番号】 7-56【事業名】 いきいき健康フェスタ/（４）				
【事業番号】 7-57【事業名】 浜松サザンクロスほしの市/（４）				
【事業番号】 7-58【事業名】 アクト通りふれあいデイ/（４）				
【事業番号】 7-59【事業名】 浜松駅北口地下広場利用事業/（４）				
8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する公共交通の利用者の利便の増進を図るための事業及び特定事業に関する事項				

	【活性化に資する理由】			本事業を実施することにより、魅力的な店舗が立地されることやまちなかの商店街活動が活発化され、中心市街地の来街者数の増加に資する。
	【支援措置名】		新規追加	
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 7-38【事業名】 浜松市ギャラリーモール管理運営事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-39【事業名】 新川モール管理運営事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-40【事業名】 まちなか公共空間利活用事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-41【事業名】 都心業務機能集積促進助成事業/（４）（略）				
【事業番号】 7-42【事業名】 リノベーション事業/ (4)				
【事業実施時期】		令和8年度～令和12年度		
【実施主体】		浜松市（産業振興課）		
【事業内容】		中心市街地における空き店舗、空き床等の解消を図るため、中心市街地における事業者の支援やエリアリノベーションの促進、まちづくりの担い手を増やす取り組みを実施し、低未利用地の解消による中心市街地の活性化を図るもの。 1 まちづくりセミナー 2 エリアマネジメントセミナー 3 実践サロン まちなか次事業計画作成セミナー（浜松起業家カフェ運営協議会）		
活性化を実現するための位置付け及び必要性				
【目標】		居住人口の増加・維持、経済活動の活性化・雇用の創出		
【目標指標】		新規出店数（累計）		
【活性化に資する理由】		本事業を実施することにより、魅力的な店舗が立地されることや中心市街地への業務機能の集積を促すこと、エリア価値の向上につながり、平日のにぎわい創出に資する。		
【支援措置名】		新規追加		
【支援措置実施時期】			【支援主体】	
【事業番号】 7-43【事業名】 オフィス・商業ビル新增設助成事業/（４）				
【事業番号】 7-44【事業名】 外国人就労支援事業/（４）				
【事業番号】 7-45【事業名】 ICT 企業誘致戦略事業/（４）				
【事業番号】 7-46【事業名】 まちなか共通駐車券運営事業/（４）				
【事業番号】 7-47【事業名】 エリアマネジメント広告を活用したイベント支援事業/（４）				
【事業番号】 7-48【事業名】 まちなかにぎわい支援事業/（４）				
【事業番号】 7-49【事業名】 若者が考えるまちプロジェクト/（４）				
【事業番号】 7-50【事業名】 まちなかワクワクアカデミー/（４）				
【事業番号】 7-51【事業名】 HAMAMATSU アートでつながるプロジェクト/（４）				
【事業番号】 7-52【事業名】 いきいき健康フェスタ/（４）				
【事業番号】 7-53【事業名】 浜松サザンクロスほしの市/（４）				
【事業番号】 7-54【事業名】 アクト通りふれあいデイ/（４）				
【事業番号】 7-55【事業名】 浜松駅北口地下広場利用事業/（４）				
8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する公共交通の利用者の利便の増進を図るための事業及び特定事業に関する事項				

[1] ～ [2] （ 3 ） 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

【事業番号】 8-3【事業名】 道路放置自転車等防止事業/ （ 4 ） （略）

【事業番号】 7. （ 2 ） ②へ移設

【事業実施時期】			
【実施主体】			
【事業内容】			
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】			
【目標指標】			
【活性化に資する理由】			
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

◇ 4 から 8 までの掲げる事業及び措置の実施箇所

※図表は別紙 2 参照

9. 4 から 8 までの掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 略

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(略)

(1) 略

(2) 浜松市中心市街地活性化会議開催状況

年月日	議題
令和 7 年 12 月 11 日	1 浜松市中心市街地活性化基本計画書（案）と浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）について
令和 8 年 7 月 10 日	中心市街地活性化基本計画の変更申請について

(3) ～ (5) 略

[1] ～ [2] （ 3 ） 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

【事業番号】 8-3【事業名】 道路放置自転車等防止事業/ （ 4 ） （略）

【事業番号】 8-4【事業名】 中心市街地活性化施策調査研究事業/ (4)

【事業実施時期】	令和 8 年度～令和 12 年度		
【実施主体】	浜松市（産業振興課）		
【事業内容】	中心市街地の基礎調査として、以下の調査事業を実施する。 1 人流データ調査 GPS 等で収集された人流データ（滞在人口（15 分以上滞留）データ、その他取得可能な属性データ（性別、年代、居住地等）一覧表）を取得する。また、イベント時の回遊性調査として、中心市街地の来訪者回遊状況がわかる OD データまたは移動軌跡データを活用し分析する。 2 土地利用の現況把握調査 中心市街地の空き地、平面駐車場等を地図上に整理し、土地利用の現状を把握する。 3 オフィスマーケットの現況把握調査 中心市街地におけるオフィスの空室率等を調査し、オフィスマーケットの現況を把握する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来街者の増加、回遊性の向上、民間投資の促進によるエリア価値向上、滞在空間の快適性の向上		
【目標指標】	公共施設利用者数、低未利用地面積		
【活性化に資する理由】	本調査の実施により、中心市街地の来訪者回遊状況がわかるとともに、中心市街地の滞在者数、中心市街地の滞在時間の増加に資する施策の検討につながる。		
【支援措置名】	新規追加		
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

◇ 4 から 8 までの掲げる事業及び措置の実施箇所

※図表は別紙 2 参照

9. 4 から 8 までの掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 略

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(略)

(1) 略

(2) 浜松市中心市街地活性化会議開催状況

年月日	内容
令和 7 年 12 月 11 日	1 浜松市中心市街地活性化基本計画書（案）と浜松市中心市街地活性化ビジョン（案）について
新規追加	

(3) ～ (5) 略

[3] 略 10. ～ 11. 略 ■参考資料 略	[3] 略 10. ～ 11. 略 ■参考資料 略
--	--